

北海道大学シラバス

科目名

大学院共通授業科目（教育プログラム）：人間知・脳・AI教育プログラム

講義題目

人間知序論I

責任教員（所属）

鈴木 啓介（人間知・脳・AI研究教育センター）

担当教員（所属）

竹澤 正哲（大学院文学研究院）
 飯塚 博幸（大学院情報科学研究院）
 宮園 健吾（大学院文学研究院）
 吉田 正俊（人間知・脳・AI研究教育センター）
 宮原 克典（人間知・脳・AI研究教育センター）
 松井 大（人間知・脳・AI研究教育センター）
 鈴木 啓介（人間知・脳・AI研究教育センター）

科目種別	大学院共通授業科目		他学部履修等の可否	条件付き可
開講年度	2023	期間	1 学期（夏ターム）	時間割番号 101215
授業形態	講義	単位数	1	対象年次 ～
対象学科・クラス			補足事項	
ナンバリングコード	IGS_IDS 5072			
大分類コード	大分類名称			
IGS_IDS	大学院共通授業科目（複合領域）			
レベルコード	レベル			
5	大学院（修士・専門職）専門科目（基礎的な内容の科目）、大学院共通授業科目			
中分類コード	中分類名称			
0	複合科学			
小分類コード	小分類名称			
7	その他			

言語

日本語及び英語のバイリンガル授業、受講者決定後に使用言語（日本語又は英語）を決定する授業

実務経験のある教員等による授業科目

■ キーワード

人文学、人間科学、社会科学、神経科学、人工知能、脳、神経科学、現代哲学、機械学習、統計モデリング

■ 授業の目標

本授業は、人間知・脳・AI研究教育センターが提供する人間知・脳・AI教育プログラムの初年度受講生を対象として開講される。本教育プログラムでは、人文社会科学が数千年に渡って探求してきた「人間とは何か、社会とは何か」という問いをめぐって、神経科学や人工知能（AI、機械学習、統計学）などとの交差領域で、文理の境界を越えた新たな人間知研究を推進する人材の育成を目指している。本授業の目的は異なる背景を持つ受講生が分野の境界を超えて研究活動に従事するための基礎的な枠組みを学ぶことにある。

■ 到達目標

人文社会科学・神経科学・人工知能の間ですすでに行われている先進的な学際的研究の現状について、その概略を把握し、新たな人間研究や、人間研究を媒介にしたAI研究などの方法論および問題意識について、概論的な知識を得ることを目標とする。

■ 授業計画

授業はオムニバス形式で各教員が1回程度の講義を担当する。講義を担当する教員は自己、意識、社会性、合理性という人間知をめぐる4つのテーマについて、神経科学やAIに代表される手法を用いた学際的な研究に従事している。講義では人間知をめぐるテーマについて、一体になが謎として探求されてきたのかを紹介し、その謎を解明するために人文社会科学・神経科学・AIがどのような役割を果たし、利用されているのかを、具体例を通して紹介する。これを通して、人間知・脳・AI研究教育センターが目指す学際的な研究に従事するための共通枠組みを理解していく。

■ 準備学習(予習・復習)等の内容と分量

授業の中で指示する。

■ 成績評価の基準と方法

各講義後のリアクションペーパー、最終レポートによって評価する。

■ 有する実務経験と授業への活用

■ 他学部履修の条件

受講者は、人間知・脳・AI研究教育センターが提供する人間知・脳・AI教育プログラムに登録している学生に限定する。

■ テキスト・教科書

テキスト、参考書を使用しない / We will not use textbooks

■ 講義指定図書

■ 参照ホームページ

<https://www.chain.hokudai.ac.jp/>

■ ■ 研究室のホームページ

<https://www.chain.hokudai.ac.jp/>

■ ■ 備考

受講者は、人間知・脳・AI研究教育センターが提供する人間知・脳・AI教育プログラムに登録している学生に限定する。

本授業の基本的な使用言語は日本語だが、英語による講義がスケジュールに組み込まれる可能性もある。

■ ■ 更新日時

2023/01/13 12:55:20

